

2026年10月入学

新潟大学大学院医歯保健学研究科
博士前期課程（健康科学専攻）

Niigata University Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences
Master's Program of Health Science

学生募集要項

- 【一般選抜】
- 【社会人特別選抜】
- 【外国人留学生特別選抜】

新潟大学大学院医歯保健学研究科

【選 拔 日 程】

- 選抜日程はプログラムごとに異なりますのでご注意ください

【メディカルサイエンスプログラム】

出願資格確認・審査申請期限 (該当者のみ)	令和8年6月19日(金)まで【必着】
WEB登録期間	令和8年6月29日(月)9時～7月10日(金)17時
出願期間	令和8年7月6日(月)～7月10日(金)【必着】
試験日	令和8年8月18日(火)
合格発表	令和8年9月10日(木)
入学手続	令和8年9月14日(月)～9月15日(火)【必着】

【口腔保健福祉学プログラム】

出願資格確認・審査申請期限 (該当者のみ)	令和8年6月19日(金)まで【必着】
WEB登録期間	令和8年7月7日(火)9時～7月16日(木)17時
出願期間	令和8年7月14日(火)～7月16日(木)【必着】
試験日	令和8年8月21日(金)
合格発表	令和8年9月8日(火)
入学手続	令和8年9月24日(木)～9月25日(金)【必着】

【看護学プログラム】

出願資格確認・審査申請期限 (該当者のみ)	令和8年6月3日(水)～6月12日(金)【必着】
WEB登録期間	令和8年6月30日(火)9時～7月10日(金)17時
出願期間	令和8年7月7日(火)～7月10日(金)【必着】
試験日	令和8年8月18日(火)
合格発表	令和8年9月10日(木)
入学手続	令和8年9月14日(月)～9月15日(火)【必着】

【次世代医療技術科学プログラム】

出願資格確認・審査申請期限 (該当者のみ)	令和8年6月3日(水)～6月12日(金)【必着】
WEB登録期間	令和8年6月30日(火)9時～7月10日(金)17時
出願期間	令和8年7月7日(火)～7月10日(金)【必着】
試験日	令和8年8月18日(火)
合格発表	令和8年9月10日(木)
入学手続	令和8年9月14日(月)～9月15日(火)【必着】

新潟大学志願者への入学検定料免除について

新潟大学では、災害等の被災者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、新潟大学ホームページの「受験生特設サイト>入試情報>被災した学生への特別措置（入学検定料免除等）」をご覧ください。

○受験生特設サイト：<https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>



目 次

I	入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	3
II	募集人員	5
III	一般選抜	6
IV	社会人特別選抜	9
V	外国人留学生特別選抜	11
VI	出願手続	
1.	インターネット出願の流れ	12
2.	出願方法	17
3.	出願手続期間	17
4.	出願書類等	17
5.	出願に関する注意事項	19
6.	出願書類等提出先	19
7.	「受験票」及び「受験案内」について	20
VII	各選抜共通事項	
1.	合格発表	21
2.	入学手続	21
3.	長期履修制度	21
4.	社会人学生のための教育方法の特例措置（14条特例）	22
5.	早期修了の特例制度	22
6.	入学者選抜に用いた個人情報の取扱い	22
7.	入試情報の公表及び開示	22
8.	障がい等を有する入学志願者の事前相談	23
9.	外国人留学生の在留資格	23
10.	各学位プログラム・研究分野の連絡先教員	24
11.	その他	24
VIII	事前資格審査	
1.	事前資格審査書類提出期限	25
2.	審査書類	25
3.	審査書類等の郵送先	27
4.	出願資格の確認又は審査	28
5.	事前資格審査結果	28

【出願手続に関する問い合わせ先】

- ・新潟大学大学院医歯保健学研究科（医学系） E-mail medgakum@med.niigata-u.ac.jp 電話（025）227-2015
- ・新潟大学大学院医歯保健学研究科（歯学系（口腔保健福祉学を含む））
E-mail gakumu@dent.niigata-u.ac.jp 電話（025）227-2798・2799
- ・新潟大学大学院医歯保健学研究科（保健学系） E-mail gaku1@clg.niigata-u.ac.jp 電話（025）227-2357

*対応時間：平日（土・日・祝日、夏期一斉休業日、年末年始を除く）の8：30～17：15（12：00～13：00を除く）

不測の事態等により、本募集要項の内容に変更が生じた場合は、ホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意願います。

新潟大学大学院医歯保健学研究科（医学系）ホームページ（メディカルサイエンスプログラムを志願する方）

https://www.med.niigata-u.ac.jp/contents/target/graduate_school/index.html

新潟大学大学院医歯保健学研究科（歯学系）ホームページ（口腔保健福祉学プログラムを志願する方）

<https://www.dent.niigata-u.ac.jp/admissions/graduateschool/ohw-master/requirements/>

新潟大学大学院医歯保健学研究科（保健学系）ホームページ（看護学、次世代医療技術科学プログラムを志願する方）

<https://www.clg.niigata-u.ac.jp/>

I 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める人材像

【医歯保健学研究科（博士前期課程）】

多様化する医療課題やニーズに対応し、メディカルサイエンス、口腔保健福祉学、看護学、次世代医療技術科学などの分野で教育・研究に貢献できる高度専門職業人、研究者、教育者を養成するために、以下のような資質・能力を有する学生を求めます。

- ・ 学士課程修了レベルの基礎学力と知識を持ち、研究者や高度専門職業人として社会貢献する意志がある人
- ・ 生命科学研究や専門分野の履修に必要な英語能力を有し、コミュニケーション力と協調性を持つ人
- ・ 志望する分野への深い関心と目的意識を持ち、独創的な研究に取り組み、その成果を医療や社会に役立てる意志がある人
- ・ 国際的な視野を持ち、文化や社会の多様性を尊重し、多職種連携やチーム医療を実践し、指導的・専門的な役割を果たせる人
- ・ 社会人や外国人留学生として高い倫理観を持ち、地域社会や国際社会で貢献する意志がある人

2. 入学者に求める資質・能力

- ・ 学問分野の基礎知識
自己の専門分野における基礎的な知識を有していること。
- ・ 学際的・複眼的な視野
1つの学問分野のみにとらわれず、複数の学問分野の知見を統合したり、複数のアプローチを用いたりするなどして、新たな知識や価値を創造する意欲を持っていること。
- ・ 問題解決能力
複雑な社会問題に対し主体的かつ協働的に取り組む姿勢と、そのための基本的な研究能力を備えていること。
- ・ コミュニケーション能力
高度な言語能力（英語を含む）を駆使して、多様な方法で情報を収集・整理・発信できること。
- ・ 倫理観と社会貢献意識
高い倫理観を持ち、地域社会や国際社会への貢献意識を持っていること。

3. 入学者選抜の基本方針

医歯保健学研究科（博士前期課程）の入学者選抜は、以下の3つの区分で実施します。各選抜区分において、出願時に提出された書類による審査（書類審査）、外国語（英語）及び口述試験を実施します。試験科目はプログラムごとに異なりますので、各選抜の試験科目を確認してください。

① 一般選抜

メディカルサイエンスプログラム、看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラム及び口腔保健福祉学プログラムいずれも、外国語試験（英語）と口述試験を課します。外国語試験では、研究に必要な英文読解および記述力を含めたコミュニケーション能力と志望する学問分野に関する基礎知識を評価します。口述試験では志望する学問分野に関する知識、問題解決能力、コミュニケーション能力を評価するほか、学際的・複眼的な視野や倫理観・社会貢献意識に関する態度を評価します。

② 社会人特別選抜

メディカルサイエンスプログラム、看護学プログラム及び次世代医療技術科学プログラムでは、外国語試験（英語）と口述試験を課します。外国語試験では、研究に必要な英文読解および記述力を含めたコミュニケーション能力と志望する学問分野に関する基礎知識を評価します。口述試験では志望する学問分野に関する知識、問題解決能力、コミュニケーション能力を評価するほか、学際的・複眼的な視野や倫理観・社会貢献意識に関する態度を評価します。口腔保健福祉学プログラムでは、口述試験により志望する学問分野に関する知識、問題解決能力、語学力を含めたコミュニケーション能力を評価するほか、学際的・複眼的な視野や倫理観・社会貢献意識に関する態度を評価します。

③ 外国人留学生特別選抜

メディカルサイエンスプログラムでは、外国語試験（英語）と口述試験を課します。外国語試験では、研究に必要な英文読解および記述力を含めたコミュニケーション能力と志望する学問分野に関する基礎知識を評価します。口述試験では志望する学問分野に関する知識、問題解決能力、コミュニケーション能力を評価するほか、学際的・複眼的な視野や倫理観・社会貢献意識に関する態度を評価します。口腔保健福祉学プログラム、看護学プログラム及び次世代医療技術科学プログラムでは、口述試験により志望する学問分野に関する知識、問題解決能力、語学力を含めたコミュニケーション能力を評価するほか、学際的・複眼的な視野や倫理観・社会貢献意識に関する態度を評価します。

Ⅱ 募集人員

○募集人員

専攻名	学位プログラム名	募集人員
健康科学専攻	メディカルサイエンスプログラム	若干人
	口腔保健福祉学プログラム	
	看護学プログラム	
	次世代医療技術科学プログラム	

(注1) 募集人員は、一般選抜、社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜を合わせた人数です。

(注2) プログラムの併願はできません。

【参考：学位プログラムごとの募集人員（目安）】

専攻名	学位プログラム名	募集人員（目安）
健康科学専攻	メディカルサイエンスプログラム	若干人
	口腔保健福祉学プログラム	若干人
	看護学プログラム	若干人
	次世代医療技術科学プログラム	若干人

出願に際しては、あらかじめ志望する教育研究分野の担当教員（24ページ参照）にお問い合わせください。問い合わせ先のEメールアドレス、電話番号は各研究科ホームページに掲載されている教育研究分野一覧を参照してください

Ⅲ 一 般 選 抜

出願に際しては、必ず連絡先教員又は志望するプログラムの担当教員に事前に連絡を取り、受験や入学後の教育研究内容等について十分相談の上、出願してください。

1. 出願資格

次の(1)～(11)のいずれかに該当する者としてします。

なお、出願資格(6)又は(9)～(11)のいずれかに該当する者は、出願前に事前資格審査を行うので、25ページの「Ⅷ. 事前資格審査」を参照の上、申請受付期間に申請書類を提出してください。

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学（修業年限4年以上）を卒業した者及び令和8年9月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和8年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年9月までに修了見込みの者（◆参照）
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年9月までに修了見込みの者（◆参照）
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年9月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価をうけたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上ある課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年9月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年9月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 令和8年9月30日までに学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本研究科が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (11) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年9月30日までに22歳に達するもの

◆ (3)の「外国において、学校教育における16年の課程を修了した者」、(4)の「外国の学校教育における16年の課程を修了した者」とは、「**外国の正規の学校教育における16年目の課程を修了した者**」を指します。卒業した学校が正規の教育課程に当てはまるかどうかは当該国の大使館にお問い合わせください。

※ 外国の正規の学校教育における16年の課程を修了した者以外の者（例：修了した課程が15年だった者や修了した課程が正規の教育課程ではなかった者、(6)に該当する者等）や出願資格について不明点がある方は出願資格の確認を行います。（「Ⅷ. 事前資格審査」を参照の上、出願前に、出願資格の事前審査を受けてください。）

2. 試験日及び試験内容

入学者の選抜は、外国語科目、口述試験の結果及び出願書類審査を総合して行います。

学位プログラム名		外国語（英語）	口述試験
健康科学専攻	メディカルサイエンスプログラム	○	○
	口腔保健福祉学プログラム	○	○
	看護学プログラム	○	○
	次世代医療技術科学プログラム	○	○

(1) メディカルサイエンスプログラム

試験日	試験時間	試験内容
令和8年8月18日（火）	10：00～11：30	外国語（英語）※ ¹
	13：00～	口述試験（第1志望）※ ²
	14：00～	口述試験（第2志望）※ ²

※¹ 辞書持ち込み可（外国語（英語）は辞書（英和・和英・英英）の持ち込みを可とします。ただし、電子辞書及び医学辞書は不可とします。）

※² 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うものです。

(2) 口腔保健福祉学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
令和8年8月21日（金）	13：00～14：30	外国語（英語）※ ¹
	15：00～	口述試験※ ²

※¹ 外国語（英語）については、本プログラムの履修に必要な基本的英文読解力を問うものです。辞書については、電子辞書、医学辞書（辞典）及び歯学辞書（辞典）は不可とします。

※² 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うものです。

(3) 看護学プログラム及び次世代医療技術科学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
令和8年8月18日（火）	13：00～14：30	外国語（英語）※ ¹
	15：20～	口述試験※ ²

※¹ 英和辞書1冊の持ち込みを可とします。試験問題の出題方法について、A問題（共通問題）及びB問題（一般選抜問題）があり、一般選抜においては、「A問題」及び「B問題」の両方を解答してください。

※² 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うものです。

3. 試験場

新潟大学旭町キャンパス（新潟市中央区）
（詳細は、受験案内により通知します。）

IV 社会人特別選抜

出願に際しては、必ず連絡先教員又は志望するプログラムの担当教員に事前に連絡を取り、受験や入学後の教育研究内容等について十分相談の上、出願してください。

1. 出願資格

次の(1)～(11)のいずれかに該当する者とし、原則として入学時に保健医療福祉施設、教育研究機関、行政機関、企業等において、1年以上(令和8年9月)の保健医療福祉に関する実務経験(通算可)を有する者で、入学後もその身分を継続するものとします。

出願資格の(6)及び(9)～(11)のいずれかに該当する者は、出願前に事前資格審査を行うので、25ページの「Ⅷ. 事前資格審査」を参照の上、資格審査申請期限までに申請書類を提出してください。

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学(修業年限4年以上)を卒業した者及び令和8年9月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和8年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年9月までに修了見込みの者(◆参照)
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年9月までに修了見込みの者(◆参照)
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年9月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年9月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年9月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に本学の医歯保健学研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 令和8年9月30日までに学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学した者(これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。)であって、本研究科が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (11) 本研究科において、個別の入学資格審査により、第1号に定める者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年9月30日までに22歳に達するもの

◆ (3)の「外国において、学校教育における16年の課程を修了した者」、(4)の「外国の学校教育における16年の課程を修了した者」とは、「**外国の正規の学校教育における16年目の課程を修了した者**」を指します。卒業した学校が正規の教育課程に当てはまるかどうかは当該国の大使館にお問い合わせください。

※ 外国の正規の学校教育における16年の課程を修了した者以外の者(例:修了した課程が15年だった者や修了した課程が正規の教育課程ではなかった者、(6)に該当する者等)や出願資格について不明点がある方は出願資格の確認を行います。(「Ⅷ. 事前資格審査」を参照の上、出願前に、出願資格の事前審査を受けてください。)

2. 試験日及び試験内容

入学者の選抜は、外国語科目、口述試験の結果及び出願書類審査を総合して行います。

学位プログラム名		外国語（英語）	口述試験
健康科学専攻	メディカルサイエンスプログラム	○	○
	口腔保健福祉学プログラム		○
	看護学プログラム	○	○
	次世代医療技術科学プログラム	○	○

(1) メディカルサイエンスプログラム

試験日	試験時間	試験内容
令和8年8月18日（火）	10：00～11：30	外国語（英語）※ ¹
	13：00～	口述試験（第1志望）※ ²
	14：00～	口述試験（第2志望）※ ²

※¹ 辞書持ち込み可（外国語（英語）は辞書（英和・和英・英英）の持ち込みを可とします。ただし、電子辞書及び医学辞書は不可とします。）

※² 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うものです。

(2) 口腔保健福祉学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
令和8年8月21日（金）	13：00～	口述試験※

※ 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うとともに、語学力を含めたコミュニケーション能力も試験します。

(3) 看護学プログラム及び次世代医療技術科学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
令和8年8月18日（火）	13：00～14：30	外国語（英語）※ ¹
	15：20～	口述試験※ ²

※¹ 英和辞書1冊の持ち込みを可とします。試験問題の出題方法について、A問題（共通問題）及びB問題（一般選抜問題）があり、社会人特別選抜においては、「A問題」のみを解答してください。

※² 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うものです。

3. 試験場

新潟大学旭町キャンパス（新潟市中央区）

（詳細は、受験案内により通知します。）

V 外国人留学生特別選抜

出願に際しては、必ず連絡先教員又は志望するプログラムの担当教員に事前に連絡を取り、受験や入学後の教育研究内容等について十分相談の上、出願してください。

1. 出願資格

日本の国籍を有しない者で、次の(1)～(11)のいずれかに該当する者とします。

なお、出願資格(6)又は(9)～(11)のいずれかに該当する者は、出願前に事前資格審査を行うので、25ページの「Ⅷ. 事前資格審査」を参照の上、申請受付期間に申請書類を提出してください。

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学(修業年限4年以上)を卒業した者及び令和8年9月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和8年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年9月までに修了見込みの者(◆参照)
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年9月までに修了見込みの者(◆参照)
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年9月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年9月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年9月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後本学の医歯保健学研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 令和8年9月30日までに学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学した者(これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。)であって、本研究科が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの及び外国の学校教育における15年の課程を修了したもの
- (11) 本研究科において、個別の入学資格審査により、第1号に定める者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年9月30日までに22歳に達するもの
 - ◆ (3)の「外国において、学校教育における16年の課程を修了した者」、(4)の「外国の学校教育における16年の課程を修了した者」とは、「**外国の正規の学校教育における16年目の課程を修了した者**」を指します。卒業した学校が正規の教育課程に当てはまるかどうかは当該国の大使館にお問い合わせください。
 - ※ 外国の正規の学校教育における16年の課程を修了した者以外の者(例:修了した課程が15年だった者や修了した課程が正規の教育課程ではなかった者、(6)に該当する者等)や出願資格について不明点がある方は出願資格の確認を行います。(「Ⅷ. 事前資格審査」を参照の上、出願前に、出願資格の事前審査を受けてください。)

2. 試験日及び試験内容

入学者の選抜は、外国語科目、口述試験の結果及び出願書類審査を総合して行います。

学位プログラム名		外国語（英語）	口述試験
健康科学専攻	メディカルサイエンスプログラム	○	○
	口腔保健福祉学プログラム		○
	看護学プログラム		○
	次世代医療技術科学プログラム		○

(1) メディカルサイエンスプログラム

試験日	試験時間	試験内容
令和8年8月18日（火）	10：00～11：30	外国語（英語）※ ¹
	13：00～	口述試験（第1志望）※ ²
	14：00～	口述試験（第2志望）※ ²

※¹ 辞書持ち込み可（外国語（英語）は辞書（英和・和英・英英）の持ち込みを可とします。ただし、電子辞書及び医学辞書は不可とします。）

※² 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うものです。

(2) 口腔保健福祉学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
令和8年8月21日（金）	13：00～	口述試験※

※ 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うとともに、語学力を含めたコミュニケーション能力も試験します。

(3) 看護学プログラム及び次世代医療技術科学プログラム

試験日	試験時間	試験内容
令和8年8月18日（火）	15：20～	口述試験※

※ 口述試験については、本プログラムの関連分野についての知識等を問うとともに、語学力を含めたコミュニケーション能力も試験します。

3. 試験場

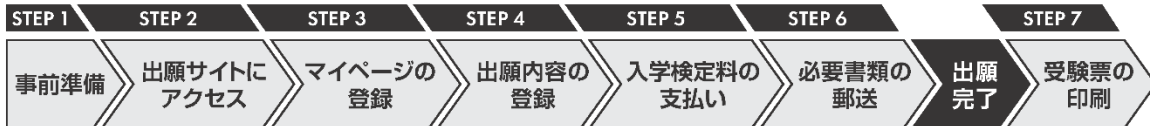
新潟大学旭町キャンパス（新潟市中央区）
（詳細は、受験案内により通知します。）

VI 出 願 手 続

1. インターネット出願の流れ

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/niigata-gs/>
または、新潟大学大学院医歯保健学研究科HPからアクセス

医学系(メディカルサイエンス、医学) ▶ https://www.med.niigata-u.ac.jp/contents/target/graduate_school/index.html
歯学系(口腔保健福祉学、歯学) ▶ <https://www.dent.niigata-u.ac.jp/admissions/graduateschool/>
保健学系(看護学、次世代医療技術科学) ▶ <https://www.clg.niigata-u.ac.jp/hss/mexam.html>

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

- ① 初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。
- ② メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。
- ③ ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。
- ④ 登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。
- ⑤ ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて「ログイン」をクリックしてください。
- ⑥ 初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦ 表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。
- ⑧ 個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。



⑨登録完了となります。
「マイページへ」を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
「出願手続きを行う」ボタン
から登録画面へ



②課程及び選抜の選択と
留意事項の確認



③志望専攻等の選択



④顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



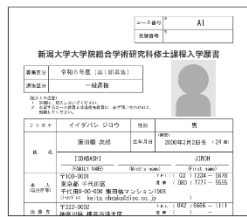
⑥出願内容の確認
「願書(サンプル)」ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
「引き続き支払う」ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法の選択
●クレジットカード
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング
●Flywire



⑨出願に必要な書類PDFの印刷
(イメージ)

※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

--	--	--	--	--	--

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

STEP

5

入学検定料の支払い

国内からの出願はこちら

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。
 【ご利用可能なクレジットカード】VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、
 MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

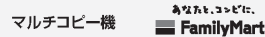
3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能



●店頭端末を利用して支払い可能



各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

海外からの出願はこちら

5 Flywireでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのままFlywireのページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

【ご利用可能なクレジットカード】
 AMERICAN EXPRESS、Master、JCB、VISA、UnionPay(銀聯)



Webで手続き完了

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM

5 Flywire

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキティールストア	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート	Pay-easy 利用ATM	Flywire (海外の方)
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ	ペイジー対応銀行ATM	PC・スマホ等
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ(コンビニでお支払い Payment/Charge)」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える	「税金・料金払い込み」などを選択	支払い選択画面で「Flywireでお支払い」などを選択
「払込票番号(13桁)」を伝える	「オンライン決済番号(11桁)」を伝える	「お客様番号(11桁)」を入力	「お客様番号(11桁)」を入力	「オンライン決済番号(11桁)」を伝える	収納機関番号「58021」を入力	「PayerInfo」画面から支払者情報を入力
		「マルチペイメントサービス」を選択			「お客様番号(11桁)」を入力	「Select payment method」画面から支払者情報を入力
		「確認番号(6桁)」を入力	「確認番号(6桁)」を入力		「確認番号(6桁)」を入力	「Payment details」画面から支払者情報を入力
		支払い内容確認	支払い内容確認		支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う※		発行された申込券(受付票)をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う※	「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※	
領収書(レシート形式)を必ず受け取る		払込受領証または受領書(レシート形式)を必ず受け取る		ご利用明細書を必ず受け取る		支払完了

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

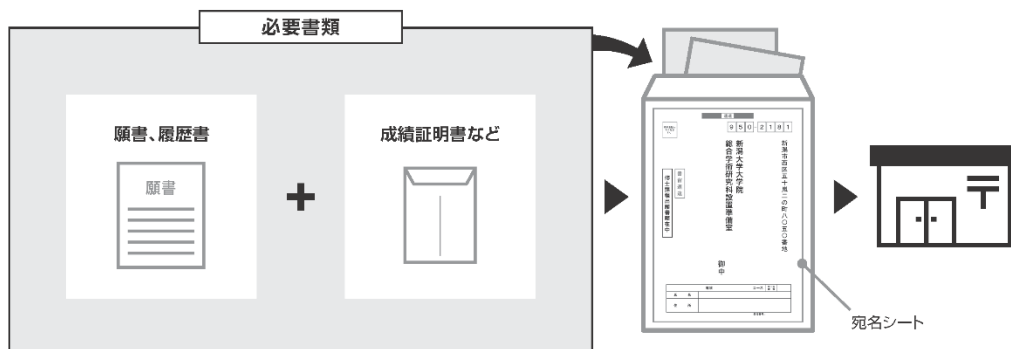
STEP

6

必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんのでご注意ください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願期間内必着。



出願書類提出用宛名シート

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
に貼り付けて作成

送付先

- メディカルサイエンスプログラム（博士前期課程）、
医学プログラム（博士課程）
〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757番地
新潟大学医学部医学科入試・臨床実習係
- 口腔保健福祉学プログラム（博士前期課程、博士後期課程）、
歯学プログラム（博士課程）
〒951-8514 新潟市中央区学校町通2番町5274番地
新潟大学歯学部学務係
- 看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラム
（博士前期課程、博士後期課程）
〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番町746番地
新潟大学医学部保健学科学務係

■出願書類

詳細は学生募集要項の「出願書類」を確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「願書」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「願書」のボタンをクリックできるようになり願書等の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんのでご注意ください。

インターネット出願は24時間可能です。必要書類の郵送は出願期間内必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

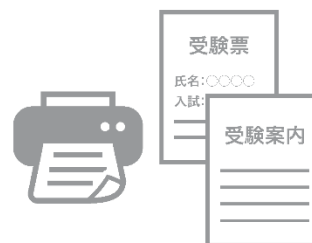
7

受験票・受験案内の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までに一斉に受験票・受験案内を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください（※郵送はいたしません）。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



2. 出願方法

入学志願者は、本研究科のインターネット出願サイト (<https://e-apply.jp/ds/niigata-gs/>) から出願登録及び入学検定料支払いを行ってください。

その後、「入学願書」、「履歴書」及び「出願書類提出用封筒宛名」をダウンロードし、A4用紙にカラー印刷してください。

出願書類提出用封筒は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に、カラー印刷した「出願書類提出用封筒宛名」を貼り付けて作成してください。

出願書類提出用封筒に、出願書類を一括して入れ、出願期間内に必着となるように書留速達により郵送してください。持参する場合の受付時間は、午前8時30分から午後5時までとします。

3. 出願手続期間

学位プログラム名	出願期間	※WEB 登録期間及び 検定料振込期間
メディカルサイエンスプログラム	令和8年7月6日(月)～ 7月10日(金)【必着】	令和8年6月29日(月)9時 ～7月10日(金)17時
口腔保健福祉学プログラム	令和8年7月14日(火)～ 7月16日(木)【必着】	令和8年7月7日(火)9時 ～7月16日(木)17時
看護学プログラム	令和8年7月7日(火) ～7月10日(金)【必着】	令和8年6月30日(火)9時 ～7月10日(金)17時
次世代医療技術科学プログラム		

<持参の場合>受付時間は、午前8時30分から午後5時まで。土・日曜日・祝日の受付は行いません。

<郵送(書留速達に限る)の場合>出願期間内に必着とします。

4. 出願書類等

※ 19ページの「5. 出願に関する注意事項」も必ず参照してください。

〔全員が提出する書類〕

出願書類等	摘 要
① 入学願書 履歴書	<p>本研究科のインターネット出願サイト (https://e-apply.jp/ds/niigata-gs/) から出願内容の登録を行ってください。</p> <p>出願内容の登録の際、志願者の写真をアップロードしてください。写真は、上半身、無帽、正面向きのもので出願前3か月以内に撮影したもの(受験時に眼鏡を使用するものは、眼鏡をかけて撮影したもの)とし、比率は縦4×横3、ファイルサイズは2MBまでとします。</p> <p>入学検定料30,000円(現在、国費外国人留学生として採用されている、または延長申請中である場合は不要です。)の支払い方法は、コンビニエンスストア、ペイジー対応銀行ATM、ネットバンキング、クレジットカード、Flywireのいずれかでお支払いください。(それぞれの支払方法に関する詳細は、インターネット出願サイトをご確認ください。)</p> <p>入学検定料支払後、「入学願書」、「履歴書」、「出願書類提出用封筒宛名」をダウンロードし、A4用紙にカラー印刷してください。</p> <p>②の検定料納入フォームの自動返信メールに記載された「検定料納入の整理番号」を所定欄に記入してください。</p>

② 卒業証明書又は卒業見込証明書	出身大学（学部）長が作成したものとしします。中途退学者は、退学証明書又は在学期間証明書を提出してください。 （本学医学部・歯学部卒業（見込み）者及び出願資格の確認を行った者は、提出する必要はありません。）
③ 成績証明書	出身大学（学部）長が作成し厳封したものとしします。 （本学医学部・歯学部卒業（見込み）者及び出願資格の確認を行った者は、提出する必要はありません。） 大学院研究科修士（博士前期）課程修了者は、学部在籍時の成績証明書を提出してください。
④ 志望理由書	所定様式（18 ページ「5. 出願に関する注意事項」参照）を使用して作成し、提出してください。
⑤ 研究計画書 （口腔保健福祉学プログラムのみ）	所定様式（18 ページ「5. 出願に関する注意事項」参照）を使用して作成しホームページ掲載の所定様式を印刷の上、必要事項を記入し、提出してください。

〔該当する者が提出する書類〕

⑥ 受験承諾書 （メディカルサイエンスプログラムを除く）	出願時に在職中の者は、所定様式（18 ページ「5. 出願に関する注意事項」参照）を使用して作成ホームページ掲載の所定様式を印刷の上、所属長の公印で承諾されたものを提出してください。
⑦ 在留カードの写し又はパスポートの写し	外国籍を有する者は、在留カードの写し（表裏両面）を提出してください。ただし、渡日前等により提出できない場合はパスポートの写し（氏名等が記載されているページ）を提出してください。
⑧ 学位授与証明書	大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者のみ提出してください。
⑨ 短期大学又は高等専門学校 の専攻科の修了（見込み）証明書及び 学士の学位授与申請書の受理証明書 （又は学士の学位授与を大学改革支援・学位授与機構に申請予定である旨の証明書）	大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与される見込みの者は、提出してください。（各選抜における出願資格(2)の、授与される見込みの者） 専攻科の修了（見込み）証明書及び学位授与申請予定の証明書は、出身（在籍）短期大学長又は高等専門学校長が作成したものを提出してください。 学位授与申請書の受理証明書は、大学改革支援・学位授与機構が証明したものを提出してください。
⑩ 在職期間等証明書 （社会人特別選抜のみ、 メディカルサイエンスプログラムを除く）	在職期間及び職種について、勤務先の所属長が作成した証明書（様式任意）を提出してください。
⑪ 国費外国人留学生証明書 （※新潟大学以外に在籍している国費外国人留学生のみ）	所属する大学等が発行する国費外国人留学生証明書を提出してください。

5. 出願に関する注意事項

(1) 出願書類の所定の様式については、以下のホームページに掲載しています。各自ダウンロードの上、作成してください。

※1 メディカルサイエンスプログラムを志願する方

医歯保健学研究科（医学系）ホームページ

(https://www.med.niigata-u.ac.jp/contents/target/graduate_school/index.html)

※2 口腔保健福祉学プログラムを志願する方

医歯保健学研究科（歯学系（口腔保健福祉学を含む））ホームページ

(<https://www.dent.niigata-u.ac.jp/admissions/graduateschool/ohw-master/requirements/>)

※3 看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方

医歯保健学研究科（保健学系）ホームページ

(<https://www.clg.niigata-u.ac.jp/>)

(2) 出願手続後の提出書類の内容変更は認めません。

(3) 出願書類⑥の承諾書の印は、個人印・社印ではなく、社長・支店長等の、職を表す印に限ります。

(4) 既納の検定料及び出願書類等は、返還しません。

ただし、検定料振込み後、出願期間内に書類を提出しなかった場合は、当該検定料（30,000円）を返還します。

検定料の返還については、下記をご参照ください。

<https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/return-fee/>

なお、返還対象となった日から5年以内に返還の申し出がない場合は、返還請求を辞退したものとさせていただきます。

問い合わせは、財務部財務管理課収入係まで連絡してください。

<検定料に関する問い合わせ先>

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学財務部財務管理課収入係

電話（025）262-6053

(5) 出願書類に虚偽の記載内容があった場合には、入学後においても入学が取り消されることがあります。

また、出願書類のうち、英語以外の外国語で書かれた証明書等には、日本語訳又は英訳を添付してください。

(6) 各種証明書と現在の姓名が異なる場合には、戸籍抄本等の変更の事実を証明する書類を提出してください。

6. 出願書類等提出先

(1) メディカルサイエンスプログラムを志願する方

〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757番地

新潟大学医学部医学科入試・臨床実習係

電話（025）227-2015

E-mail medgakum@med.niigata-u.ac.jp

(2) 口腔保健福祉学プログラムを志願する方

〒951-8514 新潟市中央区学校町通2番町5274番地

新潟大学歯学部学務係

電話（025）227-2798・2799

E-mail gakumu@dent.niigata-u.ac.jp

(3) 看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方

〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番町746番地

新潟大学医学部保健学科学務係

7. 「受験票」及び「受験案内」について

【選抜日程】記載の各期日に、出願時にインターネット出願サイトへ登録したメールアドレスに「受験票ダウンロード通知」及び「受験案内」を送信しますので、各自、印刷してください。（登録するメールアドレスは、添付ファイル（PDFデータ）が受け取れるアドレスにしてください。）

なお、電子メールが届かない場合であっても、出願書類が受理されていれば、同日以降に受験票のダウンロードができますので、WEB出願サイトのマイページから確認してください。受験案内は、電子メールにより送付しますが、届かない場合は、24ページの<問い合わせ先>あてに電子メールにより連絡してください。

（連絡事項）

メール件名：博士前期課程出願者の受験案内について

メール本文：受験番号、氏名を明記する

受験案内記載事項のほかにも、電子メールにより大学から受験等について重要なお知らせが通知される場合があるため、出願後は電子メールの確認に注意してください。

電子メールの受信制限をしている場合は、ドメインに「niigata-u.ac.jp」を含む電子メールの受信を許可してください（迷惑メールフォルダに振り分けられる場合がありますので、注意してください）。

Ⅶ 各選抜共通事項

1. 合格発表

- (1) メディカルサイエンスプログラム
令和8年9月10日(木) 午前10時
- (2) 口腔保健福祉学プログラム
令和8年9月8日(火) 午前10時
- (3) 看護学、次世代医療技術科学プログラム
令和8年9月10日(木) 午前10時

上記日時に合格者の受験番号を新潟大学大学院医歯保健学研究科ホームページにて発表します。

医歯保健学研究科(医学系)ホームページ(メディカルサイエンスプログラムを志願する方)

(https://www.med.niigata-u.ac.jp/contents/target/graduate_school/index.html)

医歯保健学研究科(歯学系)ホームページ(口腔保健福祉学プログラムを志願する方)

(<https://www.dent.niigata-u.ac.jp/>)

医歯保健学研究科(保健学系)ホームページ(看護学、次世代医療技術科学プログラムを志願する方)

(<https://www.clg.niigata-u.ac.jp/>)

また、発表と同時に、合格者には郵送により合格通知書等を送付します。

なお、可否に関する電話等による問い合わせには、一切応じません。

2. 入学手続

(1) 入学手続期間

- [1] メディカルサイエンスプログラム
令和8年9月14日(月)～9月15日(火) 【必着】
- [2] 口腔保健福祉学プログラム
令和8年9月24日(木)～9月25日(金) 【必着】
- [3] 看護学、次世代医療技術科学プログラム
令和8年9月14日(月)～9月15日(火) 【必着】

- (2) 入学手続は、入学手続専用サイト(WEB)から必要な情報を登録し、所定の期限までに入学料の支払い及び必要書類の提出(郵送または持参)を済ませた場合に完了となります。

持参の場合の受付時間は、午前8時30分から午後5時までとなります。なお、土・日曜日・祝日は受付を行いません。郵送の場合、上記期間内に必着とします。

なお、看護学プログラム及び次世代医療技術科学プログラムの合格者には、出願時のメールアドレスに、入学手続に関する案内をメールにて送信します。その案内に沿って期日までに入学手続を行ってください。

- (3) 上記期間内に入学手続きを完了しない場合、入学辞退として取り扱います。
- (4) 入学に要する経費：入学料 282,000円(予定額)

3. 長期履修制度

この制度は、職業を有している等の事情により、通常の標準修業年限(2年)での修了が困難と予想される者が標準修業年限(2年)を超えて履修し、修了することを可能にする制度です。

- (1) 対象者：次のいずれかに該当する者
 - ・職業を有し就業している者(自営業及び臨時雇用を含む。)
 - ・出産、育児又は親族の介護を行う必要がある者
 - ・心身に障がいがある者
 - ・その他研究科が長期履修の必要があると認める者
- (2) 修業年限

長期履修学生の修業年限は、3年又は4年とします。入学後（在学中）に修業年限を変更することも可能ですが、その場合の適用は翌年度からとなりますので注意してください。

(3) 申請方法

長期履修申請書（所定様式）及び勤務先所属長の承諾書等研究科が必要と認める書類を入学手続き期間内に24ページの〈問い合わせ先〉へ提出してください。

(4) 結果通知

申請者に対し、入学手続き後に長期履修の承認通知を行います。

(5) 授業料

授業料の額は、「国立大学法人新潟大学授業料その他の費用に関する規程で定められた金額×標準修業年限（2年）÷長期履修学生の修業年限」で算出した金額（年額）となります。

4. 社会人学生のための教育方法の特例措置（14条特例）

社会人が大学院博士前期課程で学ぶ場合、現在の職業を退職あるいは休職しない限り大学院に入学し所定の単位を修得し、学位を取得することは困難です。

そこで、本大学院医歯保健学研究科では、このような社会人に対し、大学院設置基準第14条「大学院の課程においては教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」という規定を導入して教育方法の特例を実施します。

この特例により、社会人学生は、それぞれのテーマに応じ、指導教員と協議の上、通常の時間帯における授業のほか、夜間その他特定の時間又は時期における授業による単位修得の便宜を受けるとともに研究を継続させ、学位論文を作成することになります。

特例を受けようとする者は、入学後、研究科長に特例適用の申請を行わなければなりません。

5. 早期修了の特例制度

本研究科では、「優れた業績を上げた者」に対して、在学期間を短縮できる特例制度を設けています。詳細は、入学後に24ページの〈問い合わせ先〉まで問い合わせてください。

6. 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

- (1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等における調査・研究、分析及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。
- (3) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、合格者のみ入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務を行うために利用します。
なお、個人情報のうち、合格者の氏名及び住所については、本学の同窓会及び後援会からの連絡を行うために利用する場合があります。

7. 入試情報の公表及び開示

次のとおり入試情報の公表及び開示を行います。

(1) 入学試験実施状況として公表する情報

① 試験問題、正解・解答例

大学院医歯保健学研究科ホームページ（予定）で公表します。なお、科目によっては、出題の意図を公表する場合があります。

② 採点・評価基準、合否判定基準

大学院医歯保健学研究科ホームページ（予定）で公表します。

(2) 受験者本人の試験成績の開示

個人の試験成績の開示を希望する場合の手続きについては、大学院医歯保健学研究科ホームページ(予定)にて詳細をお知らせします。

なお、請求可能期間は、令和9年4月中旬～11月の予定です。

(注) このほか「個人情報の保護に関する法律」に基づき、開示請求する方法があります。この場合、請求手数料300円が別途必要となります。請求を希望する場合は、以下の問い合わせ先に連絡してください。

問い合わせ先 新潟大学総務部総務課 電話 (025) 262-6025

8. 障がい等を有する入学志願者の事前相談

障がい等を有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、以下の方法で本学へご相談ください。

(1) 相談の期限

[1] メディカルサイエンスプログラム

令和8年6月19日(金)まで

[2] 口腔保健福祉学プログラム

令和8年6月19日(金)まで

[3] 看護学、次世代医療技術科学プログラム

令和8年6月3日(水)～6月12日(金)まで

ただし、事前の準備を必要とする場合がありますので、できる限り早い時期に相談してください。

また、相談の期限後に、配慮が必要となった場合は、至急(4)の連絡先に問い合わせてください。

(2) 相談の方法

申請書(所定用紙)に必要事項を記入の上、医師の診断書等必要書類を添付し、提出してください。

(3) 提出書類

① 申請書(所定用紙。お問い合わせください。)

② 診断書(写し可。発行後6か月以内のもの。)

なお、必要な場合は、本学において志願者及び関係者等と面談を行います。

(4) 連絡先

・メディカルサイエンスプログラムを志願する方

〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757番地

新潟大学医学部医学科入試・臨床実習係

電話 (025) 227-2015

・口腔保健福祉学プログラムを志願する方

〒951-8514 新潟市中央区学校町通2番町5274番地

新潟大学歯学部学務係

電話 (025) 227-2798・2799

・看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方

〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番町746番地

新潟大学医学部保健学科学務係

電話 (025) 227-2357・2358

9. 外国人留学生の在留資格

日本国籍を有していない志願者は、入学した場合の在留資格についてもあらかじめ準備しておいてください。

研究生等ですでに日本に在留しており、入学時まで引き続き在留を続ける者は、入学手続き後に「在留資格変更許可申請書」又は「在留期間更新許可申請書」を発行します。

まだ渡日していない場合は、在留資格認定証明書の代理交付申請を行います。申請から交付までは1か月～3か月程度の期間を要します。代理交付申請は合格後でなければ行うことができないため、交付に

時間を要した場合は、入学時に渡日が間に合わないこともあります。スケジュールには十分注意してください。

10. 各学位プログラム・研究分野の連絡先教員

本学ホームページや新潟大学大学院医歯保健学研究科ホームページを参考に、専攻、学位プログラム及び指導教員の情報を収集し、ご自身の研究計画に沿うか事前に確認してください。

- ・メディカルサイエンスプログラムを志願する方
医歯保健学研究科（医学系）ホームページ
(https://www.med.niigata-u.ac.jp/contents/target/graduate_school/index.html)
- ・口腔保健福祉学プログラムを志願する方
医歯保健学研究科（歯学系）ホームページ
(<https://www.dent.niigata-u.ac.jp/admissions/graduateschool/ohw-master/requirements/>)
- ・看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方
医歯保健学研究科（保健学系）ホームページ
(<https://www.clg.niigata-u.ac.jp/>)

指導を希望する教員への連絡先が分からない等、各専攻、各学位プログラム及び出題分野に関する照会については、以下の〈問い合わせ先〉に問い合わせてください。

11. その他

- (1) 出願手続後、現住所又は連絡先に変更が生じた時は、問い合わせ先まで連絡してください。
- (2) 試験当日のマスク着用は任意となります。但し、咳などの体調不良の症状がある場合はマスクの着用をお願いします。マスク着用時には、本人確認の際に試験官の指示に従ってマスクを外していただくことがあります。

〈問い合わせ先〉

- ・メディカルサイエンスプログラムを志願する方
〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757番地
新潟大学医学部医学科入試・臨床実習係
電話 (025) 227-2015
E-mail medgakum@med.niigata-u.ac.jp
- ・口腔保健福祉学プログラムを志願する方
〒951-8514 新潟市中央区学校町通2番町5274番地
新潟大学歯学部学務係
電話 (025) 227-2798・2799
E-mail gakumu@dent.niigata-u.ac.jp
- ・看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方
〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番町746番地
新潟大学医学部保健学科学務係
電話 (025) 227-2357・2358
E-mail gaku1@clg.niigata-u.ac.jp

Ⅷ 事前資格審査

該当する者のみが必要な手続きです。

各選抜の該当する出願資格により出願する者は、出願前に、事前資格審査を行います。出願資格の認定を受けた者は、所定の出願手続きを行ってください。

1. 事前資格審査書類提出期限

メディカルサイエンス プログラム	令和8年6月19日（金）【必着】
口腔保健福祉学 プログラム	令和8年6月19日（金）【必着】
看護学プログラム	令和8年6月3日（水）～6月12日（金）【必着】
次世代医療技術科学 プログラム	

<持参の場合>受付時間は、午前8時30分から午後5時まで。土・日曜日・祝日の受付は行いません。
<郵送（書留郵便に限る）>申請受付期間内に必着とします。

2. 審査書類

(1) メディカルサイエンスプログラムを志願する方

各選抜の出願資格(6)又は(9)～(11)のいずれかに該当する者は、個別に資格確認又は審査を行うので、申請受付期間に申請書類を提出してください。

出願資格(6)の申請書類は、個別に指示しますので、「3. 審査書類等の郵送先」に連絡してください。

提出書類等	摘 要
① 出願資格認定申請書	ホームページ掲載の所定の様式を印刷の上、使用してください。
② 卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	最終出身大学の学長（学部長又は研究科長）が発行したものを提出してください。
③ 成績証明書	短期大学又は高等専門学校の専攻科等の修了者は、短期大学又は高等専門学校の卒業証明書と専攻科等の修了証明書を提出してください。
④ 最終学歴の学校に関する資料	入学資格、卒業（修了）要件、修業年限が記載されている資料（学則・規程、学生便覧等の写し）を提出してください。
⑤ その他学修・研究に関する資料	科目等履修生等で学修した者は、科目等履修生等の成績証明書等を提出してください。また、研究業績がある者は、研究業績調書及び論文の別刷又は写し等内容が確認できる資料を提出してください。
⑥ 在学期間証明書又は退学証明書	中途退学者は、出身大学（学部）長が作成したものを提出してください。
⑦ 在留カードの写し又はパスポートの写し	外国籍を有する者は、在留カードの写し（表裏両面）を提出してください。ただし、渡日前等により提出できない場合はパスポートの写し（氏名等が記載されているページ）を提出してください。
⑧ 返信用封筒	市販の長形3号封筒に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手410円分を貼付してください。

(注) 所定様式は、以下の新潟大学ホームページに掲載されていますので、各自で印刷して使用してください。

メディカルサイエンスプログラムを受験志願する方

歯歯保健学研究科（医学系）ホームページ

(https://www.med.niigata-u.ac.jp/contents/target/graduate_school/index.html)

(2) 口腔保健福祉学プログラムを志願する方

- ・出願資格(6)により出願する場合

審査に必要な書類を個別に指示するため、27 ページの「3. 審査書類等の郵送先」に連絡してください。

- ・出願資格(9)により出願する場合の、審査に必要な書類等

提出書類等	摘 要
① 出願資格認定申請書	ホームページ掲載の所定の様式を印刷の上、使用してください。
② 成績証明書	出身大学の学長（学部長）及び在学大学院の研究科長が発行したものを提出してください。
③ 在学証明書	在学大学院の研究科長が発行したものを提出してください。 なお、本学大学院在学者は不要です。
④ 返信用封筒	市販の長形3号封筒に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手410円分を貼付してください。

- ・出願資格(10)により出願する場合の、審査に必要な書類等

提出書類等	摘 要
① 出願資格認定申請書	ホームページ掲載の所定の様式を印刷の上、使用してください。
② 在学証明書	現在も在学中の者のみ、在学大学の学長（学部長）が発行したものを提出してください。 なお、本学大学院在学者は不要です。
③ 成績証明書	在学（出身）大学の学長（学部長）が発行したものを提出してください。
④ 研究業績調書及び研究経過報告書	業績・研究等がある場合は、ホームページ掲載の所定の様式を印刷の上、詳細に記入してください。
⑤ 返信用封筒	市販の長形3号封筒に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手410円分を貼付してください。

※本出願資格で入学する者は、当該大学の学部を退学することになります。従って種々の国家資格等の受験資格で大学の学部を卒業することを要件としているものについては、受験資格が得られないこととなります。

- ・出願資格(11)により出願する場合の、審査に必要な書類等

提出書類等	摘 要
① 出願資格認定申請書	ホームページ掲載の所定の様式を印刷の上、使用してください。
② 卒業（修了）証明書	最終出身学校長が発行したものとします。短期大学又は高等専門学校の専攻科等の修了者は、短期大学又は高等専門学校の卒業証明書と専攻科等の修了証明書を提出してください。
③ 成績証明書	最終出身学校長が発行したものとします。短期大学又は高等専門学校の専攻科等の修了者は、短期大学又は高等専門学校の成績証明書と専攻科等の成績証明書を提出してください。
④ 研究業績調書及び研究経過報告書	学校等卒業（修了）後に医療機関、研究機関等における業績・研究等（短期大学又は高等専門学校の専攻科等の修了者は、専攻科等における業績、研究状況等を含む。）がある場合は、ホームページ掲載の所定の様式を印刷の上、詳細に記入してください。 なお、論文又は研究発表等がある場合は、コピー又は別刷を添付してください。

⑤ 返信用封筒	市販の長形3号封筒に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手410円分を貼付してください。
---------	--

(注) 所定様式は、以下の新潟大学ホームページ掲載されていますので、各自で印刷して使用してください。

口腔保健福祉学プログラムを志願する方

医歯保健学研究科（歯学系（口腔保健福祉学を含む））ホームページ

(<https://www.dent.niigata-u.ac.jp/admissions/graduateschool/ohw-master/requirements/>)

(3) 看護学プログラム及び次世代医療技術科学プログラムを志願する方

- ・出願資格(6)により出願する場合

審査に必要な書類を個別に指示するため、27ページの「3. 審査書類等の郵送先」に連絡してください。

- ・出願資格(9)、(10)により出願する場合の、審査に必要な書類等

提出書類等	摘 要
① 出願資格認定申請書	ホームページ掲載の所定の様式を印刷の上、使用してください。
② 成績証明書	在籍する出身大学（学部）長が作成し、厳封したもの。
③ 在学（期間）証明書	在籍する出身大学（学部）長が作成したもの
④ 返信用封筒	市販の長形3号封筒に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手410円分を貼付してください。

- ・出願資格(11)により出願する場合の、審査に必要な書類等

提出書類等	摘 要
① 出願資格認定申請書	ホームページ掲載の所定の様式を印刷の上、使用してください。
② 卒業（修了）証明書	最終出身学校長が発行したものとします。短期大学又は高等専門学校の専攻科等の修了者は、短期大学又は高等専門学校の卒業証明書と専攻科等の修了証明書を提出してください。
③ 成績証明書	最終出身学校長が発行したものとします。短期大学又は高等専門学校の専攻科等の修了者は、短期大学又は高等専門学校の成績証明書と専攻科等の成績証明書を提出してください。
④ 出身学校の規程等	卒業要件の記載されたもの等
⑤ 返信用封筒	市販の長形3号封筒に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手410円分を貼付してください。

(注) 所定様式は、以下の新潟大学ホームページ掲載されていますので、各自で印刷して使用してください。

看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方

医歯保健学研究科（保健学系）ホームページ (<https://www.clg.niigata-u.ac.jp/>)

3. 審査書類等の郵送先

- ・メディカルサイエンスプログラムを志願する方

〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757番地

新潟大学医学部医学科入試・臨床実習係

電話 (025) 227-2015

E-mail medgakum@med.niigata-u.ac.jp

- ・口腔保健福祉学プログラムを志願する方

〒951-8514 新潟市中央区学校町通2番町5274番地

新潟大学歯学部学務係

電話 (025) 227-2798・2799

E-mail gakumu@dent.niigata-u.ac.jp

・看護学プログラム、次世代医療技術科学プログラムを志願する方

〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番町746番地

新潟大学医学部保健学科学務係

電話 (025) 227-2357・2358

E-mail gaku1@clg.niigata-u.ac.jp

(注1) 提出後の申請書類の内容変更は認めません。また、申請書類は返還しません。

(注2) 英語以外の外国語で記載された書類には、日本語訳又は英訳を添付してください。

(注3) 申請書類を郵送する場合は、書留郵便とし、封筒の表に「医歯保健学研究科入学試験出願資格申請書在中」と朱書きしてください。

4. 出願資格の確認又は審査

確認又は審査は、提出された申請書類により行います。

5. 事前資格審査結果

結果は、確認又は審査終了後、速やかに申請者へ通知します。